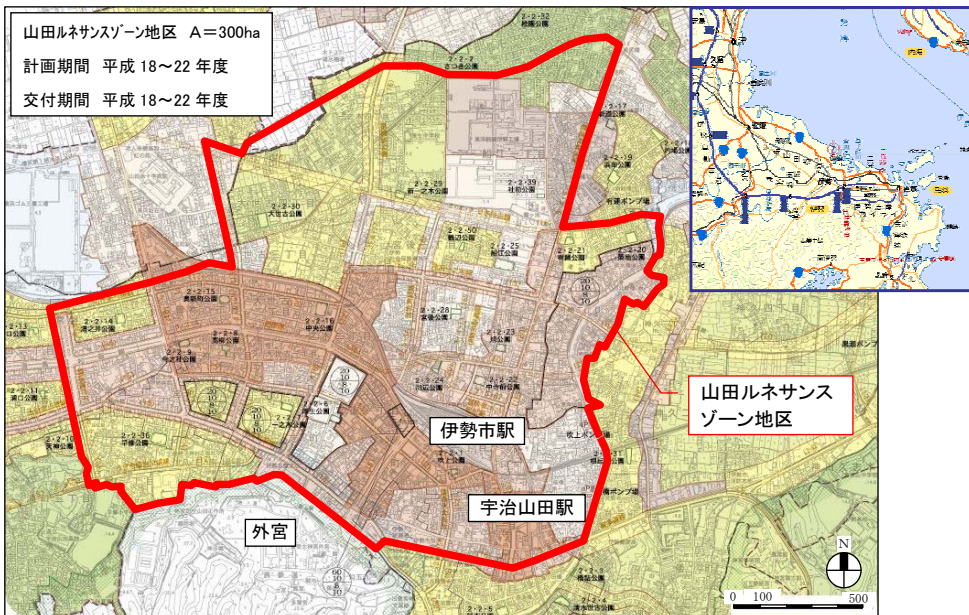


# 山田ルネサンスゾーン地区 都市再生整備計画事業概要

## 1. 地区概要



## 2. まちづくりの課題と目標・整備方針

### まちづくりの課題

**課題1:**  
 伊勢市駅南口から外宮にかけての一角を中心市街地の核・中心軸として位置づけ、伊勢ならではの観光文化を再興する形で重点的に整備を行う必要がある。

**課題2:**  
 既に人口減少過程に入っている伊勢市では、郊外拡散型の都市構造を見直し、落ち着いた市街地環境を大切にしたい街なか居住の場として、中心市街地における生活環境を改善していく必要がある。また、誰もが安心して楽しめる魅力あるまちとして、観光客・参拝客の身近な回遊・散策や市民との出会い・交流を促すような仕掛けを用意することも必要である。

**課題3:**  
 都市再生大学校等を契機にし、市民がまちづくりに持続的に参加し、かつ能動的に関与していくための組織・体制を構築する必要がある。

### まちづくりの目標

《大目標》  
**美しさと賑わいを基調に、遷宮を契機とした観光文化と生活文化の再生**

**目標1:** 外宮の鳥居前町にふさわしい「もてなし」をテーマとしたまちなか観光・交流の再興。

**目標2:** 落ち着いた潤いのある生活環境の中で安心のある暮らしづくり。

**目標3:** 市民が誇りをもってまちづくりに参加し、交流を促進するための体制や方法の構築。

### まちづくりの方針

**方針1:**  
 伊勢の「顔」となる魅力・求心力のある駅前整備と観光まちづくり

**方針2:**  
 潤いのある安心で便利な暮らしを実現する生活環境の整備

**方針3:**  
 市民主体によるまちそだての推進

## 3. 事業内容

事業名	細項目	最終変更計画		評価時完成状況			
		事業費(百万円)	事業内容	完成	完成見込み		
基幹事業	道路	一之木宮川橋線	141.6	L=1,300m	●	●	
		神田一之木線	68.2	L=700m	●	●	
		宮後東紡線	22.5	L=500m	●	●	
		本町宮後線	42.8	L=140m	●	●	
		河崎本通り(宮後船江線)	46.8	L=370m	●	●	
		日赤神田線	1,172.9	L=600m	●	●	
		日赤東紡線	252.1	L=650m	●	●	
		宮後東紡線	155.6	L=75m	●	●	
		日赤神田線	82.0	L=330m	●	●	
		北口線	52.0	L=130m	●	●	
		本町2号線	117.0	L=210m	●	●	
		奥新町公園	9.3	A=1,100 m <sup>2</sup>	●	●	
		吹上公園	9.4	A=500 m <sup>2</sup>	●	●	
		有緒公園	6.9	A=800 m <sup>2</sup>	●	●	
提案事業	公園	船江公園	16.7	A=2,700 m <sup>2</sup>	●	●	
		今之社公園	13.6	A=900 m <sup>2</sup>	●	●	
		宮後公園	74.5	A=1,500 m <sup>2</sup>	●	●	
		清之井公園	6.6	A=1,100 m <sup>2</sup>	●	●	
		鶴辺公園	5.4	A=500 m <sup>2</sup>	●	●	
		川辺公園	5.4	A=500 m <sup>2</sup>	●	●	
		社前公園	8.0	A=500 m <sup>2</sup>	●	●	
		地域創造支援事業	81.7	一式	●	●	
		事業活用調査	子育て支援センター・保育所	379.8	一式	●	●
			駅周辺施設活用調査	38.4	—	●	●
			民間事業立上げ支援調査	15.8	—	●	●
			まちづくり計画推進事業	22.5	—	●	●
		まちづくり活動推進事業	まちそだて推進事業	12.1	—	●	●
			花と緑のまちづくり事業	10.4	—	●	●
関連事業	流域関連伊勢市公共下水道事業	—	A=158.4ha	—	順調に進んでいる		
	神宮参道整備事業	—	L=335m	—	事業完了		
	電線類地中化事業	—	L=1200m	—	順調に進んでいる		
	山田赤十字病院新築移転	18,600	—	—	順調に進んでいる		
	伊勢市駅南側広場整備事業	—	A=6,000 m <sup>2</sup>	—	民間事業との調整がありやや遅れている		
観光案内所整備事業	—	10	—	民間事業との調整がありやや遅れている			

※事業内容については裏面の「整備方針概要図」でも確認できます。

**交付対象事業費 2,870百万円**

## 4. 目標を定量化する指標(数値目標)

### ■外宮参拝者数

(年間参拝者数)

・観光やもてなしのまちづくりの推進による効果を確認するため、現状では減少傾向にある外宮参拝者数を微増にまで立て直す。

平成22年度目標:170万人/年  
(平成16年度実績:138万人/年)

### ■伊勢市駅周辺整備への満足度

(市民アンケートによる「満足度」5段階評価(回答の平均値))

・直近のアンケートでは伊勢市駅周辺整備の重要性は高いが、現状への満足度の評価は低い。観光客・市民の両方からの期待に応えるまちづくりにより、この評価を高める。

平成22年度目標:2.6  
(平成17年度実績:2.2)

### ■生活環境の満足度

(市民アンケートによる「満足度」5段階評価(回答の平均値))

・直近のアンケートでは生活環境の満足度は3.0と決して低い数値ではないが、駅前の活性化と利便性が高まる相乗効果により、更なる満足度の向上を図る。人数の5割増をめざす。

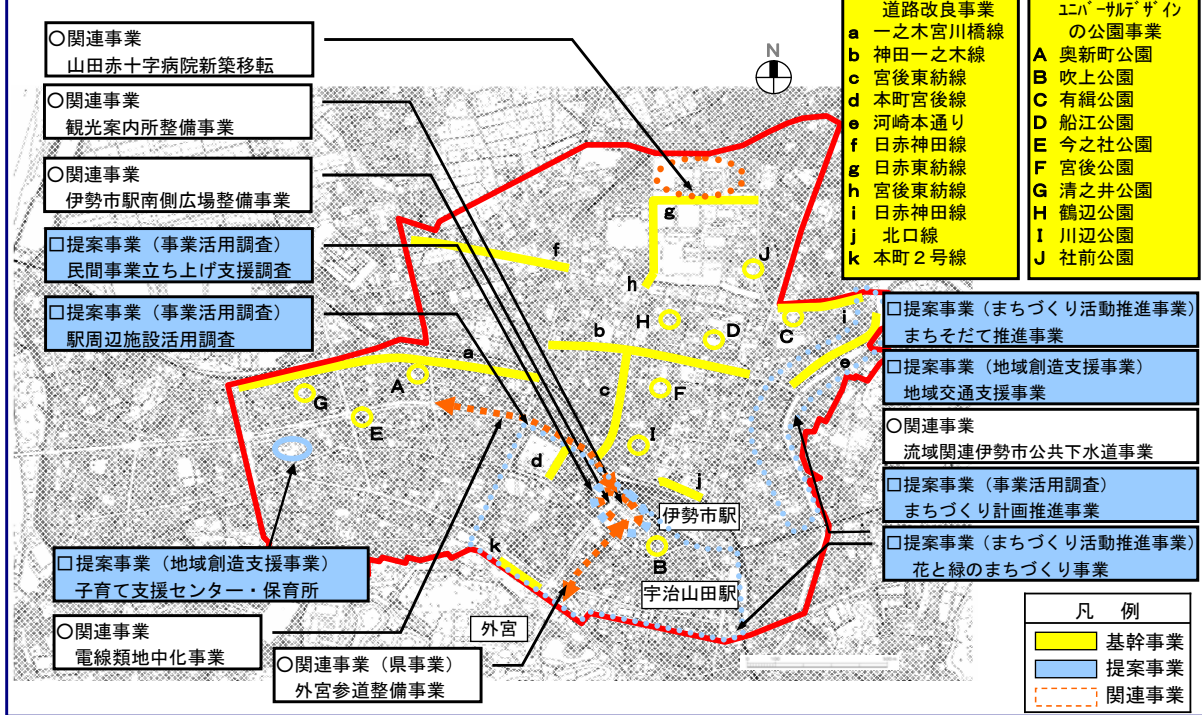
平成22年度目標:3.4  
(平成17年度実績:3.0)



# 山田ルネサンスゾーン地区 事業成果

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
美しさと賑わいを基調に、遷宮を契機とした観光文化と生活文化の再生	外宮参拝者数	138万人/年 H16	170万人/年 H22	201万人/年 H22
	伊勢市駅周辺整備への満足度	2.2 H17	2.6 H22	3.0 H22
	生活環境の満足度	3.0 H17	3.4 H22	3.3 H22

## 整備方針概要図



実施過程の評価	実施内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
モニタリングの実施状況	伊勢市観光統計による年間外宮参拝者数のモニタリング	予定はなかったが実施した	【実施頻度】毎年度1回 【実施時期】毎年度12月 【実施結果】目標とする指標について交付期間中の変化を確認することができた。	毎年度の本市の観光統計により確認する。
	伊勢市駅前まちかど意識調査による事業満足度のモニタリング	予定はなかったが実施した	【実施頻度】交付期間中1回 【実施時期】平成21年度 【実施結果】目標とする指標についてモニタリング時点での目標達成状況を確認することができた。	平成23年度フォローアップ調査時に意識調査により確認する。
住民参加のプロセスの実施状況	市民公募型まちづくり活動支援事業	予定どおり実施した	【実施頻度】毎年度 【実施時期】毎年度7月～3月 【実施結果】遷宮に向け山田ルネサンスゾーン地区におけるおもてなし事業を、公募型により行政、事業者、観光業者、市民が一丸となり実施し、取組が定着しつつある。	平成22年度も継続的に実施するとともに、交付期間後も市民主体の取組が持続するよう、有効な方策を検討する。
	外宮参道地区における景観整備の検討(始動)	予定どおり実施した	【実施頻度】2回 【実施時期】平成21年度 【実施結果】外宮参道の景観特性を把握し、外宮へのアプローチとして魅力ある景観を創造するためのデザインガイドラインを作成するにあたり、その検討体制を整備しました。	外宮参道は、景観計画における沿道景観形成地区に位置づけられており、既に運用中の届出制度及び景観形成基準と、今回検討した規制誘導方策との整合を図るとともに、必要に応じ景観計画の運用を改定するなど、外宮参道地区の観光交流機能を充実させるまちづくりの視点で、より実効性のある取組を検討する。
持続的なまちづくり体制の構築状況	市民がまちづくりに能動的に参加し、力を発揮するNPO等の市民活動を促進するための体制や方法及び環境を確立する。また、真の「市民自治」を実現するための活動を支援する。	予定どおり実施した	【取組内容】まちそだて支援事業により、市民公募型手法による、まちづくりへの主体的取組を支援し、自主的なNPO等の活動を促進する環境を確立した。 【組織名】 ・ NPO法人伊勢崎まちづくり衆・伊勢崎商人館を拠点として、河崎地区を中心にまちづくりに取り組む組織 ・ 外宮参道懇話会・・・外宮参道において来訪者へのおもてなし事業に取り組む団体 ・ 外宮にぎわい会議・・・外宮参拝への伝統文化を今に継承する八潮の再生など、外宮周辺のにぎわいと活力再生に取り組む団体 ・ 伊勢市観光協会・・・外宮前において、観光案内とともに地域物産朝市の実施に取り組む団体。	平成22年度も継続的に実施するとともに、交付期間後も市民主体の取組が持続するよう、有効な方策を検討する。